

石川県及び珠洲市の被害状況

【石川県被害報告（第112報）（3/22 [金] 14時00分）資料より】

（1）人的被害

	死者	行方不明者	負傷者		合計
			重傷	軽傷	
石川県	241	確認中	312	876	1,429
うち珠洲市	103	0	47	202	352

※安否不明者は4人（うち珠洲市は0人）

※災害関連死は15人（うち珠洲市は6人）

（2）建物被害

	住家（棟）					非住家（棟）		
	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	小計	公共建物	その他
石川県	8,474	15,313	50,599	6	5	74,397	189	21,900
うち珠洲市	2,765	2,260	3,557			8,582		3,913

（3）ライフライン 停電 県内の停電は復旧

断水 約10,300戸（うち珠洲市は約4,400戸）

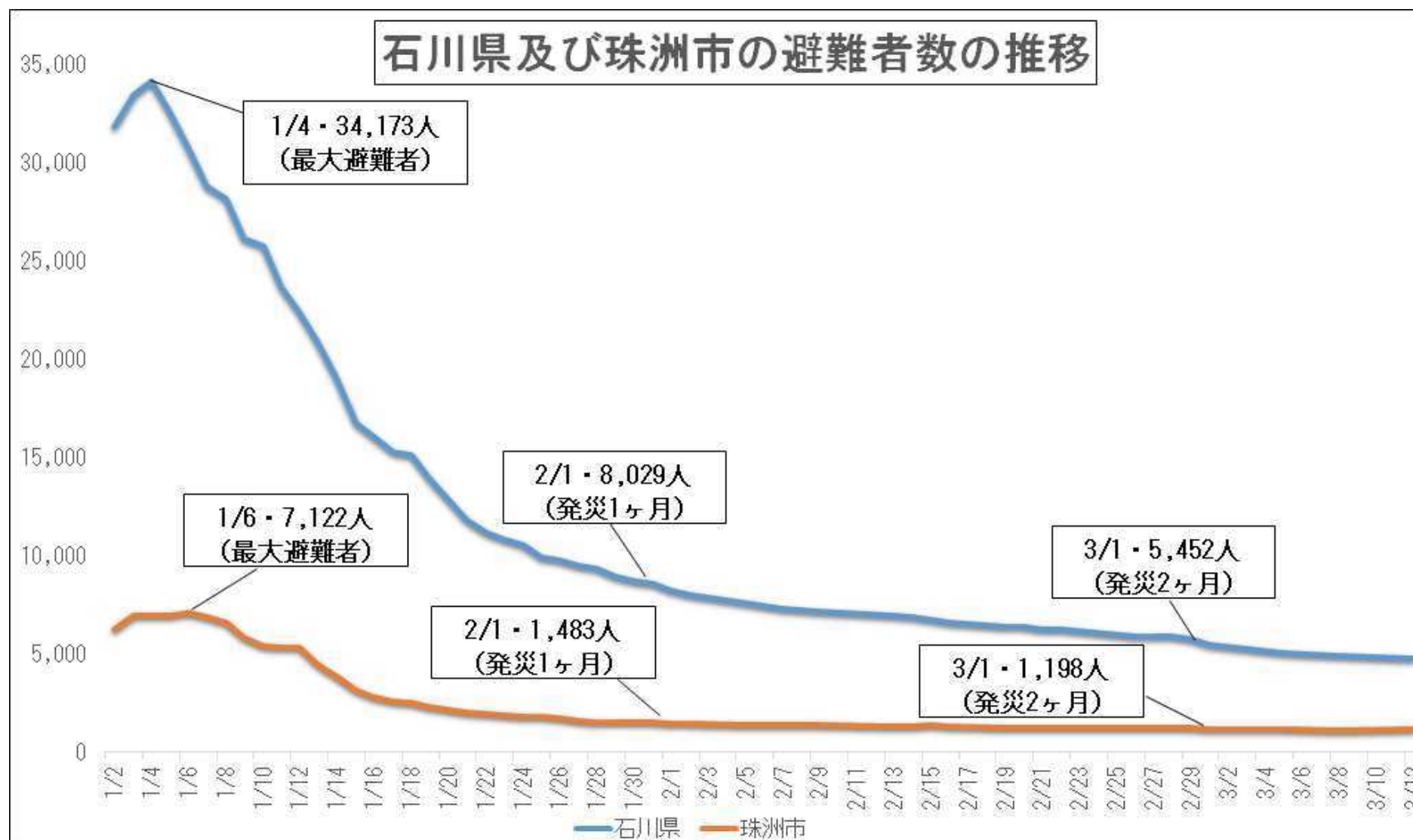
（4）避難所状況 177カ所（4,432人）（うち珠洲市は40カ所（1,079人））

※1.5次避難所 1カ所（避難者数 105人）

2次避難所 226カ所（避難者数 3,663人）

石川県及び珠洲市の避難者数の推移

	最大避難者	発災1ヶ月(2/1)	発災2ヶ月(3/1)	現在(3/22)
石川県	34,173人(1/4)	8,029人	5,452人	4,432人
珠洲市	7,122人(1/6)	1,483人	1,198人	1,079人



石川県及び珠洲市の復旧状況

【石川県災害対策本部員会議資料等により】

	被災当初		現在 (3/22)	
	石川県	珠洲市	石川県	珠洲市
ライフライン：3/10に市役所周辺地域で上下水道復旧、市全域の断水解消は <u>5月下旬</u> の見込み				
停電	最大45,700戸(1/2)	最大約15,900戸(1/2)	約240戸	解消(3/12)
断水	最大80,906戸(1/4)	最大約4,800戸(1/4)	約10,300戸	約4,440戸
応急仮設住宅：3月末までに1,080戸/2,500戸着工				
着工	247戸(1/15)	90戸(1/15)	4,486戸	899戸
完成			695戸	186戸
災害廃棄物処理				
片付けごみ 解体がれき			令和7年度末の 処理完了を目標	仮置場4箇所開設中 4/1～1箇所開設予定
公費解体			7市町で受付中 9市町で受付予定	宝立町、野々江町の 計3棟で実施中

石川県及び珠洲市の体制

1 石川県

- 1/1 災害対策本部設置、第1回本部会議開催
- 2/1 復旧・復興本部設置、第1回本部会議開催
- ※3月中に復興計画骨子案を発表予定

2 珠洲市

- 1/1 災害対策本部設置
- 3/6 復興準備室設置
- 4/1 復旧・復興本部設置予定

能登半島地震に関する兵庫県への支援の状況

1 被災地支援に向けた体制整備

関西広域連合において、被災後速やかに**災害対策支援本部**、**現地支援本部**を設置し、支援方策を検討
また、本県のカウンターパート（対口支援）先である石川県珠洲市を支援するため、**現地連絡所**を設置
加えて、県・市町がオール兵庫として一体的に支援するため、**兵庫県支援本部**を設置

● [関西広域連合]

- ・ 災害対策支援本部を設置（R6.1.2） ⇒ 支援本部会議を開催（R6.1.4）
- ・ リエゾン派遣（R6.1.2）に引続き、現地支援本部（石川県庁内）を設置（R6.1.4）
 - └ 珠洲市現地連絡所（珠洲市役所内）の設置（R6.1.6）

※関西広域連合広域防災局・兵庫県

● [兵庫県]

令和6年能登半島地震 兵庫県支援本部の設置・開催（R6.1.5）

2 支援方針

阪神・淡路大震災で培った経験を活かし、以下の3つの柱を基本として**オール兵庫**で支援

- I 先遣隊派遣による被災状況の把握
- II 現地のニーズに沿った人的・物的支援
- III 「オールひょうご」での官民連携した総合的な支援

3 職員の派遣

3/26時点
職員派遣数

通算人数 **3,321人** (県1,260人、市町等2,004人(47団体)、
その他57人)

現在派遣者 141人
(県90人、市町等49人(8団体)、その他2人)

区分	県				市町等				その他				合計			
	現人数		延人数		現人数		延人数		現人数		延人数		現人数		延人数	
	珠洲		珠洲	珠洲		珠洲	珠洲	珠洲	珠洲		珠洲	珠洲	珠洲	珠洲		珠洲
関西広域連合リエゾン派遣			8				4						0	0	12	0
珠洲市現地支援本部リエゾン派遣	2	2	44	44	4	4	40	40					6	6	84	84
珠洲市避難所運営支援	4	4	112	112	10	10	192	192					14	14	304	304
災害ボランティア調整支援	1		9										1	0	9	0
緊急消防援助隊			32				1,130						0	0	1,162	0
震災・学校支援チーム(EARTH)	6	6	100	96									6	6	100	96
保健師チーム	4		55		3		78						7	0	133	0
獣医師チーム			4										0	0	4	0
災害派遣医療チーム(DMAT)			62				13						0	0	75	0
災害派遣精神医療チーム(DPAT)			5										0	0	5	0
日本医師会災害医療チーム(JMAT)			6				1						0	0	7	0
災害支援ナース			7				3						0	0	10	0
災害時透析医療支援チーム(JHAT)			1										0	0	1	0
石川JRAT現地対策本部			1										0	0	1	0
被災建築物応急危険度判定			8				10						0	0	18	0
応急仮設住宅建設支援			4										0	0	4	0
家屋被害認定支援	3	3	17	17	6	6	135	135					9	9	152	152
人と防災未来センター現地調査									2		54		2	0	54	0
給水車・トイレカー・ラントリカー等支援					6	2	90	5					6	2	90	5
水道応急復旧・土木施設被害調査			8	8	6		164	12					6	0	172	20
廃棄物・し尿処理支援	2	2	35	34	1	1	48	48					3	3	83	82
栄養・食生活支援			1										0	0	1	0
警察災害派遣隊	68		738										68	0	738	0
その他			3		13	8	96	77			3		13	8	102	77
合計	90	17	1,260	311	49	31	2,004	509	2	0	57	0	141	48	3,321	820

※市町等には一部事務組合を含む ※警察災害派遣隊は珠洲市含み全域で対応

4 物資の支援

品目等	搬出日	数量	搬出元	搬出先
保存用飲料水 0.5 ℓ	1/2 (火)	16,800本	広域水道事務所多田浄水場	志賀町役場
アルファ化米等		11,300食	県広域防災センター	
ブルーシート		1,600枚		
毛布	1/3 (水)	4,595枚	県広域防災センター	内灘町役場
携帯トイレ等		65,200枚ほか		七尾市役所
生理用品	1/8 (月)	7,000枚	神戸市 (ノビ アスタジ ム神戸)	珠洲市
毛布	1/4 (木)	300枚		宝達志水町役場
粉ミルク等		672本ほか		
アルファ化米等	1/5 (金)	480食	宝塚市	富山県氷見市
飲料水 0.5 ℓ		480本		
生理用品等	1/7 (日)	2,000枚ほか	南あわじ市 ※後述のトイレカーと併せて搬出	珠洲市
アルファ化米等	1/11 (木)	36,258食	県広域防災センター	珠洲市
非接触体温計		100個		
携帯用トイレ等	1/11 (木)	400個ほか	尼崎市	珠洲市
飲料水 2 ℓ	1/11 (木)	420本	香美町	能登被災地支援本部 (金沢市)
屋外シャワーキット	1/16 (火)	1セット	洲本市	珠洲市
		1セット	淡路市	
仮設トイレ	1/29 (月)	5基	県広域防災センター	珠洲市
飲料水 2 ℓ	1/31 (水)	180本	香美町	七尾市
魚介類缶詰		1,248個		
カップみそ汁	2/15 (木)	1,002食	香美町	志賀町
飲料水0.5 ℓ	3/26 (火)	1,680本		珠洲市

5 救急・救助活動

機材	派遣期間（予定含む）	台数等	人数	派遣元	派遣先
緊急消防援助隊兵庫県大隊・救急車、重機等	第1次～第10次 1/15（月）～2/21（水）	328（隊）	1130	県内全24消防本部	輪島市
消防防災ヘリ(1機) ・車両	1/3（水）～1/5（金） 1/11（木）～1/14（日） 1/19（金）～1/22（月） 1/27（土）～1/31（水）	2	8	兵庫県・神戸市	石川県内
		2	8		
		2	8		
		2	8		

6 機材等の支援

機材	派遣期間（予定含む）	台数	人数	派遣元	派遣先
給水車等	1/3（水）～3/7（木）	のべ34	のべ63	神戸市、豊岡市、西宮市、加古川市、姫路市、丹波市、阪神水道企業団、川西市、高砂市、加東市、赤穂市、香美町、明石市、宍粟市、福崎町、尼崎市、芦屋市（派遣順）	穴水町
トイレカー	1/7（日）～	1	3	南あわじ市	珠洲市
廃棄物運搬・収集作業車	1/16（火）～1/24（水）	3	15	神戸市	珠洲市、能登町
移動式ランドリー	1/23（火）～	1	11	養父市等	珠洲市
スライド式ダンプカー	3/25（月）～	1	3	南あわじ市	七尾市

7 その他（県の支援状況等）

① 公営住宅等の提供

県全体で **393戸** の公営住宅等を提供し、 **11戸** を入居決定

○ 県営住宅等

- ・ 提供戸数

県営住宅	：	60戸	（今後、状況に応じて順次追加）
県職員住宅	：	37戸	県教職員住宅：25戸

- ・ 入居期間

原則	6か月以内
----	-------

（住宅再建に時間が必要な場合は、当面最長2年まで延長可）

- ・ 入居決定

2戸	（1/30、3/11入居決定）	〔問合せ	21件	（3/26現在）〕
----	-----------------	------	-----	-----------

○ 市町営住宅

- ・ 県内 35市町 で合計 271戸 の市町営住宅を提供（3/21現在）

- ・ 入居決定 9戸（3/21現在）（神戸市4戸、芦屋市1戸、豊岡市1戸、西脇市1戸、小野市1戸、丹波市1戸）

② 義援金の募集

○ 義援金募集状況

185,573,810円（令和6年3月26日現在）

○ 第1次配分

石川県に7千万円を配分（3月15日配分）

○ 義援金の募集期間

令和6年4月30日（火）まで

③ 見舞金の贈呈

3月1日に石川県東京事務所において見舞金100万円を贈呈



- 【現状認識】
- ・カウンターパート方式による支援により避難所の集約や罹災証明の発行等が一定程度進捗
 - ・石川県において、3月中を目途に「復興計画（創造的復興プラン）」の骨子案が示される予定
 - ・4月以降、支援フェーズが技術職員を中心とする中長期派遣等への移行が見込まれる
 - ・水道等のライフラインが一部地域を除き3月中に概ね復旧予定
 - ・被災市町の支援継続要請に差異（3月末～5月末）
 - ・石川県が属する中部ブロック（9県1市）は支援する市町の状況を踏まえ、支援を継続

今後のカウンターパート支援と災害対策支援本部の対応案

- ① 各被災市町の要請・意向と復旧状況に基づき、4月以降は構成団体個別の判断により支援を継続
→一部の短期派遣による支援を継続
- ② 4月以降は中長期派遣（技術職員等）を主として支援
- ③ 当面の間、災害対策支援本部体制は維持
→現地支援本部廃止（出張対応）、広域連合としての現地連絡所は廃止（構成団体の判断でリエゾン派遣）
→様々な気づきや課題等を共有するとともに、各構成府県市の取組状況の共有・発信と石川県等との連絡調整を実施

【参考】

※石川県庁へのリエゾン派遣の状況

全国知事会(1/26引揚)、三重県(2/28～出張対応)、関西広域連合(2/28～出張対応)

※過去の災害における現地支援本部等の設置状況

災害名	関西広域連合(現地支援本部)		政府(非常災害現地対策本部) ※水害は非常災害対策本部(現地本部未設置)	
	期間	日数	期間	日数
R6能登半島地震(案)R6.1.1	R6. 1. 2 ~ 3. 31	90	R6. 1. 1 ~ 未定	未定
H28熊本地震 H28.4.14・4.16	H28. 4. 15 ~ 7. 19	96	H28. 4. 15 ~ 9. 16	155
R元東日本台風 -	R1. 10. 14 ~ 11. 20	38	R1. 10. 13 ~ R2. 3. 31	171
H30西日本豪雨 -	H30. 7. 10 ~ 8. 31	53	H30. 7. 8 ~ 11. 30	146

今後の支援について

これまで、県職員・市町職員等のべ約3,300名を被災地に派遣

今後の支援方針

1 息の長い支援を「オールひょうご」で実施

2 珠洲市の意向(※)を踏まえ、4月以降、技術職員等の**中長期派遣**を主として支援

●但し、珠洲市から短期派遣(家屋被害認定調査等)の継続要請がある場合、支援を継続

●その他、ニーズに応じた個別の支援も継続(ボランティア派遣、がれき処理等)

※4月以降は珠洲市(民間事業者の活用含む)独自で被災者支援を実施

○兵庫県支援本部は設置を継続

中長期派遣による支援について

< 県 >

※派遣期間は1年毎に更新

部局名	職種	人数	派遣先	主な業務	期間
土木部	土木	2	珠洲市	橋梁災害復旧工事の設計	R6.4～R9.3
まちづくり部	建築	1	珠洲市	住宅の応急修理対応、公営住宅災害復旧工事の設計	R6.4～R9.3
まちづくり部	電気	1	珠洲市	下水道施設の応急復旧、災害復旧工事の設計・施工監理	R6.4～R9.3
農林水産部	農業土木	1	石川県 (農林事務所)	農地・農業用施設の被害把握、災害査定設計書の作成・工事設計	R6.4～R7.3
危機管理部	事務	1	珠洲市	支援制度の発信・応急修理等の制度説明窓口業務 等	R6.4～R9.3

< 市町 >

市町名	職種	人数	派遣先	主な業務	期間
神戸市	土木	2	珠洲市	道路啓開、河川災害復旧工事の設計、施工監理	R6.4～R9.3
神戸市	建築	1	珠洲市	住宅の応急修理対応、公営住宅災害復旧・建設工事の設計、施工監理	R6.4～R9.3
神戸市	総合事務	1	珠洲市	広報関係業務（支援制度や復興計画などの効果的な情報発信）	R6.4～R9.3
神戸市	土木	1	穴水町	災害復旧工事にかかる災害調査・災害査定対応及び工事発注業務（下水道）	R6.4～R8.3

その他の支援について

項目	支援方針
現地連絡員の派遣	4月中は派遣(中長期派遣職員のサポート等を実施)
避難所運営の支援	3月31日まで職員を派遣
家屋被害認定調査の支援	※家屋被害認定調査は状況により4月以降も継続支援
応急仮設住宅の建設	5月6日まで継続して職員を派遣
がれき処理支援	4月26日まで継続して職員を派遣
学校再開等の支援 (EARTHの派遣)	要請に応じて対応
ボランティアの支援	現地の受け入れ体制が整い次第、ボランティアバスを運行予定

能登半島地震を踏まえたひょうご災害対策検討会 (仮称) の設置について (案)

1 趣旨等

能登半島地震で顕在化した課題について、特に応急期の課題を洗い出し、検証結果を県地域防災計画、県市町合同防災訓練等に反映し、市町や民間と連携した災害対策の備えの充実・強化を図る。

2 ひょうご災害対策検討会 (仮称) の体制

7つの個別分野とDX・情報 (横断分野) の8分野について、調査し提言を取りまとめる。委員の検証を円滑に進めるため、分野別にワーキンググループを設置し検討を行う。

全 体	8分野 及び 分野毎の課題			WG
ひょうご災害対策 検討会 (仮称)	① 初動対応	県、市町が連携した初動対応の円滑な実施	委員	危機管理
	② 被災者支援	迅速な被災者支援の実施体制構築・備蓄	委員	
	③ 応援・受援体制の構築	国・県・市町が連携した応援・受援体制の構築	委員	
	④ 保健・医療	保健と医療の連携、必要な要員の確保	委員	保健医療
	⑤ 福祉	施設への効率的な支援体制の確立	委員	福祉
	⑥ 復旧・復興(インフラ・まちづくり・なりわい)	上下水道の長期断水・停電・1次・2次産業の迅速な復旧	委員	危機管理
	⑦ 教育	被災者対応と学校運営の両立	委員	教育
	【横断分野】 ⑧ DX・情報収集・発信	DXの効果的な活用、情報収集、正しくわかりやすい情報提供	委員	危機管理 総務 企画

能登半島地震を踏まえたひょうご災害対策検討会 (仮称) の設置について (案)

3 スケジュール案

月	ひょうご災害対策検討会
	課題抽出・委員人選・庁内調整、依頼
R6.5月	第1回 現状報告・論点整理
7～8月	第2回 現地フィールドスタディ（被災地を視察し、意見交換等を実施）
9～11月	第3回 各種防災計画・ハード対策、制度運用等につなげる論点に関する意見整理 ・中間報告 ・県市町合同防災訓練
12～1月	第4回 論点に関する意見調整、ヒアリング
3月	第5回 最終報告